



皆さん一人ひとりが持つ力で、より良い学校を…。(集会の挨拶)

【要旨】

1. 人を感動させ、勇気と活力、幸せを与えることができる力
2. 人を傷つけてしまう力
3. 人の心を癒し、元気づける力

主人公である皆さんの力で、今まで以上に鶴中を活力ある安心できる環境にしてください。

…おはようございます。暑い中体育館に集まってくれて、そして、今日学校に来てくれてありがとう。私がここでありがとう、というのは少し変かもしれませんが、7月19日(金)にもお話したとおり、鶴中の皆さんとこうやって会えることが私にとって何よりもうれしい事なんです。

さて、夏休みですが、皆さんはどの様に過ごしましたか? 「自分の時間として何かに挑戦した人」「受験勉強に追われていた人」「家での役割などで、かえって夏休みの方が忙しく大変だった人」「なんとなく時間が経ってしまったという人」など、様々だったのではないのでしょうか?

私は、この夏はパリオリンピックをたくさん見ていました。そして現在はパラリンピックが行われていますね。そして、連日、たくさんの感動を頂いています。

そのオリンピックを見ていて、思い出したのは、夏休み前から夏休みの前半にかけて(陸上部は終盤)地区や湘南、そして県の総合体育大会などの皆さんの一生懸命な姿でした。また、吹奏楽部や演劇部のコンクールや発表会もとても素晴らしかったです。私は鶴嶺中学校4年目で、年々レベルアップしている進歩を肌で感じました。

大会や発表会などには必ず結果がついてきますが、予選だろうと決勝だろうと、場合によってはオリンピックでの戦いだろうと地区の大会だろうと当日の選手や参加している人たちの頑張りに違いはないのだと思います。本当にたくさんの感動を頂き、今でも心が熱くなることがあります。ありがとうございました。

その一方で、大会やコンクールに出場していない人も、好きなことに没頭したり、お家のお仕事を手伝ったり、弟や妹さんの話し相手になってあげたりするなど、何気ない日常の中での思いやりの気持ちを持っていることで、周りの人の心を動かすことだってあるんですね。また、例えば、皆さんのおじいさんやおばあさんにとっては、皆さんが居るだけで、皆さんの顔を見ることができただけで幸せや生きがいを感じる人も多いのだと思います。皆さんがここに居てくれるだけで、皆さんの存在そのものが喜びや元気を与えているんです。

つまり、人は人の存在によって元気をもらったり、頑張ろうという気持ちになったりするんですね。そして、そんな人を動かす力を皆さん一人ひとりを持っているということなんです。しかしながら、その一方で、人は人によって傷ついてしまったり、苦しんでしまったりすることもありますね。特に、SNSでのメッセージなどでの誹謗中傷やAI等を使っての「嘘の情報」によって、傷ついたり騙されてしまったりする人が増えています。最近のニュースでも、埼玉県ではクルド人を排斥するような投稿や嘘の画像で人々の心を煽り、より過激な行動を促すようなことが行われています。また、イギリスでは嘘の情報によって大きな暴動まで起きています。皆さんは、既にAI等を使って色々な事が出来ている人もいるかと思いますが、暖かい心を持って決して人を傷ついたり騙したりしないでくださいね。

それでも、もし、何かの事情で、皆さんが誰かを傷つけてしまった場合、どうすればよいのでしょうか? そんな時には、次のことを思い出して欲しいのです。それは、人にはもう一つ素晴らしい力が備わっているということです。それは、傷ついた人の心の傷を癒す力です。私は心の専門家ではありませんが、人の心の傷が癒され傷を治すことができるのは、人の優しさや温かさ、つまり人の力なのだと私は信じています。傷ついた人の

気持ちに共感し、その人が安心できるようになれば、時間はかかると思いますが、その人の心は少しずつ元気を取り戻すことでしょう。

今日は人の持つ3つの力について話をしました。どの力を使うかは、皆さん一人ひとりの判断です。今日から始まる鶴中での新たな学校生活で、皆さんは、その場面々で判断して鶴中生の多くの人に勇気が生れ、挑戦するエネルギーが湧いてくるような、安心して生活ができて、笑顔でいられる人がどんどん増えてくるような学校を創って欲しいと思います。鶴嶺中学校の主人公は皆さん一人ひとりです。よろしくお願いします。

9/10 (火) から前期期末テストです。～成績(評価・評定)はある時点のほんの一

部分の評価にすぎません。また、定期テスト(だけ)で成績がつくものではありません。～

9/10(火)からの3日間、前期期末テストが実施されます。1年生にとっては中学校生活2度目の定期テストです。既に試験範囲は夏休み前に配付されています。テスト前の9/6(金)は学習相談日です。ただし、設定されている時間は短いですし、相談日以外の時間でも先生に質問したり、分からないところを教えてもらったりすることができますので、6日より前の日でも先生に都合を聞いてみてください。

ところで、10/11(金)に前期の通知票が配付されます。そこに記載される成績(評価・評定)は、定期テストで決定するものではありません。成績は提出物や小テスト、日頃の学習状況や作業の取組状況、出来上がったレポートや作品など、様々な資料から総合的に出されるものです。

また、定期テストの結果や成績はその時のその人の理解度を示したものであり、その人の学力のほんの一部を表しているに過ぎません。今後の取組次第ではその評価等はどんどん変わる可能性があるのです。そして、当然のことですが、テスト結果や成績でその人の価値が決まるということは決してありませんし、テストや成績に表れないその人の良さはたくさんあるのです。ですから、テスト結果や成績結果に一喜一憂するのではなく、これからどのようにして学習に取り組めばよいのかを考え、未来に活かしてほしいのです。

そうは言っても、確かに2年生の年間成績や3年生の前期や中期の成績は、高校進学に直接関わってきますので、その結果についても神経を尖らせてしまう気持ちも分かります。そして、定期テストの成績に占める割合も一般的には決して低くはありません。

ですから、現実にはテスト前の時間はやはり、それなりに計画を立て自分なりに集中して習った内容を確認し理解を深めようとするのは大切です。そのためには、理解できていないところについては、先生方が忙しいと感じても、是非聞いてみて欲しいのです。また、先生方に聞くことは、テスト後や成績が渡された後だからこそより必要なことでもありますので、時期に関わらず質問してみてください。

10/23 (水) の合唱祭に向けて9/13 (金) から練習が始まります。

～今年度も残念ながら午前と午後の2部構成となり、保護者の参観は入替制となります。～

昨年度の合唱祭はコロナの影響が残り、感染防止策等を強く意識して午前と午後の2部構成としました。そして、来年度(つまり今年度)こそは、全校での合唱祭を実施したいと強く思っていました。しかしながら、今年度も以下のような理由から同時に生徒全員が参加する合唱祭は実施できないと判断いたしました。

以下に主な理由を掲げます。

1. 生徒数及び学級数の増加による座席の確保の困難さ…1F席にすべての生徒座席を確保したいと考えま

裏面あり

したが、ステージや昼食場所などの動線を考えた場合、ある程度の余裕が必要となり一部の学級を2階席としなければならない可能性すらあります。結果、保護者席の数も相当減ってしまいますが、できる限り確保したいと思います。

2. 昼食場所確保の困難さ…晴れた場合は中央公園での昼食を考えましたが、雨天時の昼食場所及びトイレなどへの動線を考えると、そのスペース確保が相当困難になります。

3. 当日の日程（プログラム）における時間の確保の問題…学級数の増加に伴う発表数の増加及び座席位置の関係からのステージ移動距離の問題、更に、前日と翌日のステージ使用状況との関係におけるステージ準備及び片付け時間の確保などの問題により、窮屈な日程とならざるを得ない状況となっています。